

第7回 南丹市総合振興計画審議会 記録

日 時	平成29年10月20日（金） 13時30分～14時30分
場 所	南丹市国際交流会館 3階 第1会議室
出席者	<p>【委員】</p> <p><出席></p> <p>小沢修司会長、中村一夫副会長、小中昭委員、仲村学委員、森為次委員、川勝儀昭委員、木戸徳吉委員、榎原克幸委員、大坪洋子委員、大嶋久美子委員、谷義治委員、麻田健治委員、芦田茂委員、野々口二三男委員、柿迫正紀委員、神田和行委員、保田芽生委員</p> <p><欠席></p> <p>野中一二三委員、本村修委員、平井智彦委員、村田泰伸委員、板山一則委員、吉田尚容委員、樋口敏宏委員、廣辻雅之委員、大東貢生委員</p> <p>【事務局】</p> <p>堀江長企画政策部長、池田一行企画政策部部長（地方創生担当）、中川佳則定住・企画戦略課長、塩邊健一定住・企画戦略課課長補佐、高屋和真定住・企画戦略課主査、松本清臣定住・企画戦略課主査 株式会社Studio-L</p>

1 開 会【司会：中川課長】

2 会長あいさつ

○会長

お忙しいところ、ありがとうございます。今日は最後の審議会です。前回から今日までの間にパブリックコメントということで、市民の方々からさまざまなご意見をいただきました。それを踏まえて、最終的な答申案をまとめていきたいと思います。本日もよろしくをお願いします。

3 議 題

(1) 基本構想について

事務局より資料1、資料2について説明。

○会長

今は資料2の総括のところ、特に中間案の修正・追記を行うものを中心にした説明をいただきました。それと、中間案に盛り込み済みのため修正しない、あるいは、修正しないが今後検討または参考とするものがあるということですが、それらについては事務局から報告しないということによろしいでしょうか。

○事務局

はい。

○会長

ということで、パブリックコメントが54項目に渡って、ご意見をいただいたということで、それらのご意見に応じて、修正・追記をする箇所についてご紹介いただきました。その他の扱いも含めまして、ご意見をいただきたいと思います。

全体として、総括にも書かれていますが、反対の意見はなく、より施策等を充実させる方向で、かなり細かくご意見をいただいたところもあります。

○副会長

総合振興計画は広範囲にわたる膨大な内容で、市民と連携を図って、議論しながら広めていくことに関する意見も書かれていますが、今後の推進に向けたご提案という意味で重要な要素かと思います。今回、この審議会と庁内ヒアリング、市民ワークショップ、パブリックコメントなど、多岐にわたる意見の中でも、市民ワークショップが特徴的だと思いますが、ビジョンマップを作りながら、市民への浸透を図っていくとも述べられています。少し具体的なイメージがあれば、事務局から説明をお願いします。

○株式会社Studio-L

ビジョンマップについて、8月にワークショップをしていただいた意見をとりまとめており、町側、田園側、山側という地域の分け方で整理しています。それぞれ10項目程度のビジョンでまとめていこうと考えています。ただ、我々だけでまとめるのではなく、11月にもう一度、市民の方の意見を聞きながら、作っていきたいと考えています。来年2月に完成し、3月にはお披露目会ができるように調整しています。

○副会長

計画書本編の中でも、市民ワークショップで出た意見が町ごとに書かれています。本編のポイントと出た意見をうまく融合させながら、市民にわかりやすいものを作っていくことが大事ですので、その点はよろしくをお願いします。

○委員

市民ワークショップを中心にビジョンマップを作成するというのですが、総合振興計画本編と整合性がとれない部分が出てくることはないでしょうか。

○事務局

ビジョンマップについては、来月に集まっていただく際には最終案の概要版を作成して提示させていただきたいと考えています。さまざまな意見を出していただいた中で突飛もない意見もありましたが、それを否定するのではなく、実現の可能性が低いものと高いものに分けるように、意見を出していただこうと考えています。そのため、総合振興計画から大きく外れたものがビジョンマップに出てこないようには考慮します。実現の可能性の低いものは明記した上で、市民の意見をまとめたものをビジョンマップとして作りたいと考えています。

○委員

具体的な内容が市民ワークショップでは多かったと思います。例えば、アウトドア関連の学校を設立といった意見がありますが、これをビジョンマップに記載した場合、実際に設立するという誤解を招くかもしれません。総合振興計画の本編との整合性をとるために、最低限のことはしていただきたいと思います。

○会長

総合振興計画と整合性をとるのは大前提ですので、注意して作っていききたいと思います。

パブリックコメントに関連して、追記しない回答の意見について、確認しておきたい点がいくつかあります。まず、1番目の『5年をめどに見直しできるものとします』を「見直します」と明確に示してほしい」という意見と、2番目の「実施計画は誰が作成するのかを明確にしてほしい」といった意見についてです。前者は「見直しする」ではなく、「見直しする必要がある場合は見直しする」ということで答えさせていただきます。後者は実施計画は市の責任で作成するのであり、この審議会で作成するわけではないということは確認していただきたい。

29番目の「審議会は計画策定だけのためではなく、進行管理を審議する会であるべきと考える」という意見については、審議会が進行管理を行うわけではなく、より有効な方法をご検討いただいているという回答になっています。

33番目の「市民になじみやすいネーミングにしてはどうか」のご提案について、なるほどと思いましたが、今から基本構想のネーミングを変えるわけにはいきませんので、市民のワークショップの意見を集めたビジョンマップには、市民になじみやすいようなネーミングをつけていきたいという回答にしています。

47番目の「前回計画と比較して、どこを大幅に変えたのかをわかりやすく示してほしい」という意見についても、総合振興計画を作る上で留意してきたことなので、重点テーマとして定住促進を掲げた点と、市民ワークショップや庁内ワークショップなど、市役所で働く人ならびに市民の意見を参加という形で取り入れながら作り上げてきた点が前回と比べて大きな違いがあるという回答になっています。

○委員

細かいパブリックコメントが出てきて、嬉しいという感想を持ちました。これだけ分厚いものを読み切ってご意見を出していただいて、ありがたいと思います。建設的で、実施のための細かい意見が出ており、何回も審議会に出てよかったなと思いました。

○会長

6人が多いか少ないかといわれると少ないが、すべての基本方針について見ていただいて、54項目についてご意見をいただいて、ありがたいと思いました。

○委員

観光振興に関連して、南丹市には観光総合案内所がない。個人的に考えているのは、JRの園部駅に南丹市全体の観光案内所ができ、最終的には南丹市観光協会もあり、そこが各地域の観光協会を仕切り、各町のイベントなども進める体制づくりができれば、南丹市の観光の窓口も充実するのではないかと思います。

○会長

振興計画そのものには入れられませんが、計画を進めていく中で、そういうご意見が実現できればいいなと思います。皆さんもご協力のほど、よろしくお願いします。

それでは、こういう形で最終案を答申という形で市長の方に私から提出させていただきますが、よろしいでしょうか。

市長への答申の手渡しは10月31日です。審議会の議論内容も含めて、今回の総合振興計画の特徴について、私から説明させていただきます。それと、キャッチコピーについては前回のものを踏襲するけれど、「森・里・街」に加えて、「ひとがきらめく」ということで、「ひと」を入れたことははっきりと市長に述べさせていただきます。また、この計画の中には、南丹市の抱える特性を活かしたまちづくりということで、「住み慣れた」ではなく、「安心して住み続けられるまち」ということで、定住していただく方への配慮であると同時に、古くから住み続ける方の気持ちを代弁した表現を考えたということを伝えます。

2つ目に、策定の手法について、市民参加を重視した形で審議を続けてきたということ、それと策定だけでなく、総合振興計画に基づいて施策を進めていくにあたって、市民参加を重視して取り組んでいただきたいということを伝えます。

3つ目に合併特例債が消えていく中で、新庁舎を建てるということで、財政的に厳しい状況が予想されるわけですが、やはり市民の方に対して、行政課題に応じていくという姿勢を打ち出すことが大事なので、これについてもご配慮いただくようお願いします。特に質の高い行政サービスは市長として責任をもって実現していただくということ、然るべき進行管理の手法を打ち立て、作りっぱなしではない形にならないための、効果的な評価・検証をお願いしたいと思います。

以上のようなことを付けさせていただいた上で、10月31日に私から市長へと総合振興計画の基本構想をお渡しさせていただきます。

(2) その他

○事務局

今後の予定として、10月31日に会長から市長の方に答申をさせていただきます。市長としてはそれを受けまして、市としての計画決定となり、12月議会に提出させていただきます。また、並行する形で、ビジョンマップの作成についても進めていきたいと考えています。また、今後の動きの中でも審議会の委員の皆様にはご報告させていただきます。

4 閉 会

○副会長

大変お忙しい中、皆様のご意見を踏まえて、良い内容の基本構想ができたと思っています。この計画を市民の中に浸透をさせて、一緒になって南丹市の定住を促進して、人が生き生きと住み続けられるまちになるように、共に汗を流して進められるような環境づくり、雰囲気づくりを皆さんの力を借りて、進めていきたいと思っています。7回にわたる審議会にご出席いただき、ありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いします。

(以上)